

リダンダントパワーサプライ

CentreCOM® RPS1000

ユーザーマニュアル

この度は、CentreCOM RPS1000（以下、本製品と表記）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、適切な設置を行った上で正しくご使用ください。また本書は、お読みになった後も大切に保管くださいますようお願い申し上げます。

● 製品概要

本製品は、CentreCOM 9100/8500シリーズ（以下、C9100/8500と表記）専用のリダンダントパワーサプライ（二重化電源装置）です。本製品は、AC供給源の停電、電源ケーブルの断線・接触不良、電源ユニットの故障といった電源障害によるC9100/8500の機能停止を防ぎます。またC9100/8500の内蔵電源と負荷を分担しあうことにより、各電源ユニットの長寿命化を実現します。その他、本製品には次のような特徴があります。

- 2台のC9100/8500にDC電源を供給
 - 互いに独立した2基の電源ユニットを内蔵
 - LEDによる電源とファンの状態表示
 - C9100/8500のSNMPエージェントを介して、電源/ファンの障害発生時にトラップを送信*
 - C9100/8500のコマンドラインインタフェース（CLI）上からも、電源とファンの状態を確認可能*
 - AC 100-120/200-240V 自動切替
 - EIA規格の標準19インチラックに装着可能
- * 詳細については、C9100/8500のマニュアルをご覧ください。

● 同梱品一覧

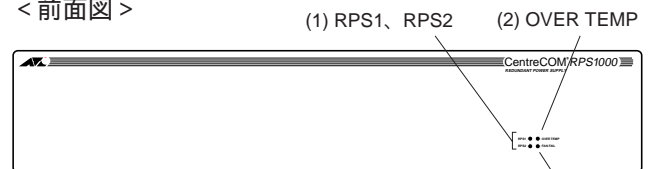
最初に以下の同梱品を確認してください。万が一欠品や不良などがございましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

- CentreCOM RPS1000（本体）
- ACケーブル（100-120V用）× 2
- RPS（DC）ケーブル × 2
- ユーザーマニュアル（本書）
- ユーザー登録はがき
- 製品保証書
- ラックマウントキット（ラック取り付け金具、ゴム脚）

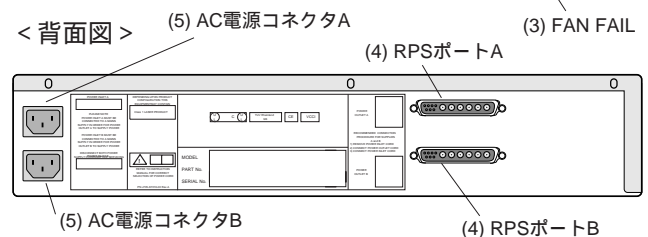
● 各部の名称と機能

下の外観図をもとに、本製品各部の名称と機能について説明します。

< 前面図 >



< 背面図 >



(1) RPS1、RPS2ランプ（緑）

RPSポートにC9100/8500が接続されている場合に点灯します。RPSポートにC9100/8500が接続されていないときは、点滅状態になります。RPS1はRPSポートA、RPS2はRPSポートBの状態を示します。

(2) OVER TEMPランプ（黄）

本製品内部の温度が上昇すると、過熱状態を示すOVER TEMPランプが点灯します。

(3) FAN FAILランプ（黄）

冷却ファンの回転数が低下すると点灯します。

(4) RPSポートA/B（POWER OUTLET A/B）（DC出力）

付属のRPS（DC）ケーブルを使ってC9100/8500を接続します。本体背面のラベルには、POWER OUTLET AおよびPOWER OUTLET Bと記載されています。

(5) AC電源コネクタA/B（POWER INLET A/B）（AC入力）

付属のACケーブルを接続します。AC電源コネクタAはRPSポートAに、AC電源コネクタBはRPSポートBにそれぞれ電源を供給します。本体背面のラベルには、POWER INLET AおよびPOWER INLET Bと記載されています。本製品には電源スイッチはありません。

● 設置するまえに

本製品を設置する前に、4ページの「使用および取り扱い上の注意」を必ずお読みください。

設置場所

本製品の設置に適切な場所を確保してください。以下のような場所への設置は避けてください。

- ・ 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所や水のかかる場所
- ・ 温度変化の急激な場所（暖房機、エアコン、加湿器、冷蔵庫の近くなど）
- ・ ほこりの多い場所
- ・ 強い振動、腐食性ガスの発生する場所

電源

電源電圧に合った適切な電源ケーブルを使用してください。日本国内など100Vでご使用になる場合は、本製品付属のACケーブルを使用し、アース付きの3ピンAC電源コンセントに接続してください。不適切な電源ケーブルやコンセントをご使用になると、アースが取れず、本体の金属部分に触れたとき感電する恐れがありますのでご注意ください。

● 設置方法

まず、本製品を水平な場所に置くか、ラックに装着するかを決めます。

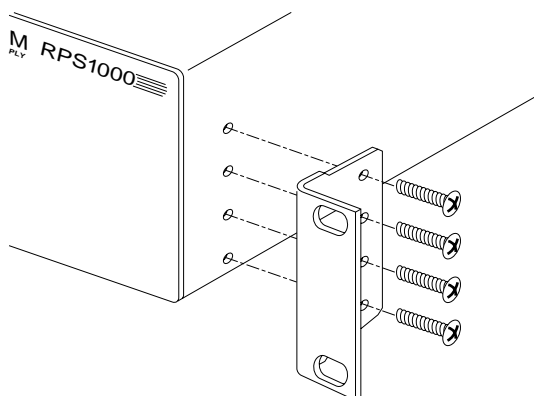
水平な場所に置く場合

本体底面の四隅に付属のゴム脚を取り付けてください。ゴム脚は、衝撃を吸収するクッションの役割を果たします。設置場所は、水平な安定した場所で、通気口がふさがれないような場所を選んでください。

ラックに取り付ける場合

付属の取り付け金具を用いて、EIA規格の19インチラックに取り付けます。

- 1 本体側面のネジを取り外します。
- 2 取り付け金具を本体側面のネジ穴に合わせます。
- 3 下の図を参考に4個のネジをしっかりと締めます。ネジ溝にあったネジ回しを使用してください。



- 4 反対側も同じ手順で金具を取り付けます。
- 5 本体をラックの希望する位置に挿入し、別途用意したネジでしっかりと固定します。このとき、通気口をふさいでしまわないように注意してください。



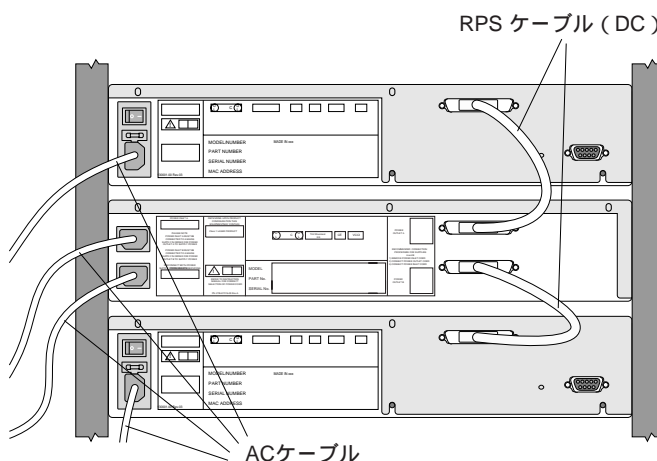
取り付け金具は必ず本体付属のネジを使用し、19インチラックには適切なネジを用いて確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。



本製品を設置するときは、必ずケーブル類を抜いた状態で行ってください。

● 接続方法

- 1 付属のRPSケーブルを使って、本製品のRPSポートとC9100/8500のRPSポートを接続します。ケーブルコネクタの左右にあるネジをしっかりと締めてください。2台のC9100/8500を接続する場合は、下図のように本製品があいだに入るように接続してください。



RPSケーブルの接続は、必ずACケーブルの接続前に行ってください。



ネジの締め方が緩いと、RPSケーブルが抜け、火花が飛び散るおそれがありますのでご注意ください。

- 2 付属のACケーブルをAC電源コネクタに接続します。
- 3 ACケーブルをアース付きの電源コンセントに接続します。なお、付属のACケーブルは100-120V用ですのでご注意ください。

ブレーカ遮断などによるAC電源の供給停止に対応するには、本製品のACケーブルとC9100/8500のACケーブルを別系統のAC供給源に接続します。



RPSケーブルを抜くときは、必ずACケーブルを抜いてから行ってください。

● 製品仕様

電氣的仕様

AC入力 (POWER INLET A/B共通)	
定格入力電圧	AC100-120/200-240V (自動切替) 同梱のACケーブルは100-120V用です。
入力電圧範囲	AC90-132/180-255V (自動切替)
定格周波数	50/60Hz
周波数範囲	47-63Hz
最大入力電流	4.0A(AC100V)、2.0A(AC240V)

DC出力 (POWER OUTLET A/B共通)

定格出力電圧	DC3.3V : DC5.0V
定格出力電流	20A/DC3.3V : 10A/DC5.0V

環境条件

動作時温度	0 ~ 40
保管時温度	-10 ~ 70
動作時湿度	80%以下 (ただし結露なきこと)
保管時湿度	95%以下 (ただし結露なきこと)

外形寸法 (突起部含まず)

約 440(W) x 432(D) x 89.0(H) mm

製品重量

約 7.7 kg

適合規格

安全	UL1950、CSA C22.2 No950(cUL)、 TUV EN60950
EMI/EMS	VCCI Class B、FCC part15 Class A、 EN55022 Class B、EN50082-1

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

● ユーザーサポートについて

本製品のユーザーサポートに関しては、ご購入先の販売店までお問い合わせください。

● おことわり

- 本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright ©1998, 1999 アライドテレシス株式会社

● 商標

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

● マニュアルバージョン

1998年10月	Rev.A	初版
1999年7月	Rev.B	

使用および取り扱い上の注意

本製品を安全に使用するために、以下の事項は必ず守ってください。守られていない場合、感電や怪我、火災、故障の原因となります。



ケースを外さないでください。

本装置の内部には高電圧の箇所が存在します。感電の恐れがありますので、絶対にケースを外さないでください。ユーザーに必要な部品は内包されていません。



稲妻危険

稲妻が発生しているとき、ケーブルの配線などの作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れがあります。



正しい電源を使ってください。

本装置は、AC100-120/200-240Vで動作します。ご使用前に必ずご確認ください。なお、本装置に付属の電源ケーブルは100-120V用ですので、ご注意ください。



正しい電源ケーブルおよびコンセントを使用してください。

本装置に電源を供給する場合には、必ず電源電圧に適合した電源ケーブルをご使用ください。日本国内など100Vでご使用になる場合は、本装置に付属の電源ケーブルをご使用ください。電源ケーブルのプラグは、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントをご使用になった場合にお客様が被った損害についてはいかなる責任も負いかねます。

電源ケーブルは無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、圧力がかかりコードがつぶれてしまうような箇所に電源ケーブルを敷設しないでください。



たこ足配線をしないでください。

テーブルタップをご使用になる場合、たこ足配線をしないでください。たこ足配線は、火災の原因になります。



通気口をふさがないでください。

本装置の通気口をふさがないでください。通気口をふさいだ状態で本装置を使用すると、加熱などにより故障、火災の恐れがあります。



取り扱いは丁寧に

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。



動作温度

本装置は、周囲温度 0 ~ 40 の範囲でご使用下さい。特に、本装置をラックなどに組み込んでご使用になる場合は、換気に十分ご注意ください。



異物を入れないでください。

通気口から金属や液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの恐れがあります。



設置、移動、配線は電源ケーブルを抜いてから

本装置の設置や移動、ケーブル配線などを行う場合は、必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。



次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなど高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度 80 %以下でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- ・腐食性ガスの発生する場所



日常のお手入れ

本装置の汚れは、乾いたやわらかい布でふきとってください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変形や変色の原因になります。